

継続事業評価シート

評価実施日 令和3年3月31日

令和2年度(4年目)

Table with 10 columns: 事業コード, 6, 事業名, 商工会の創業支援力強化事業, 戦略コード, 1, 戦略名, 育て・挑戦を支える商工会, 担当部名, 企業振興部, 担当課名, 経営支援課, 担当課長名, 佐々木隆太, 施策コード, 3, 施策名, 新たな可能性にチャレンジする創業・新分野進出の推進

【事業内容】

1. 事業実施当初の背景

商工会地域では、少子高齢化や人口減少、マーケットの縮小による事業者の減少に歯止めがかからず、創業支援や新分野進出等の支援による地域経済の維持が求められている。

2. 事業のねらい

創業や新分野進出を一層促進し、地域に新たな活力を創出していくため、有資格者の育成等で商工会の支援力を更に強化する。

3. これまでの評価結果

Table with 9 columns: 過年度, H29, -, H30, C, R1, B, R2

商工会に設置しているインキュベーションマネジャーや専門家と経営指導員によるチーム支援を通じ、起業支援補助金を活用しながら創業実現への支援を実施した。しかしながら、予算が確保できなかったことから、新規有資格者の育成を図ることはできなかった。

4. 昨年度の評価(対応方針)に対する対応

創業計画の精度向上を支援するため、創業計画の成功モデル事例を提供し、インキュベーションマネジャーによるアドバイスをを行うとともに専門家派遣を推進する。

【取組評価】

Table with 7 columns: 取組コード, 取組, 実績, 必要性, 有効性, 効率性, 総合評価. Row 1: 14, 商工会の支援力強化, インキュベーションマネジャー7名を中心に、専門家も含めたチーム支援体制や県の起業支援補助金の活用等により創業希望者へ支援を実施している, a, b, b, B

評価指標と実績 達成度: a(達成率が100%以上)、b(100%未満80%以上)、c(80%未満)

Table with 18 columns for tracking performance metrics across years (H29, H30, R1, R2, R3) for various indicators like 指標名, 年度, 目標, 実績, 達成率, 達成度.

【事業評価】

1. 3つの観点からの評価

【必要性の観点】 現状の課題に照らした妥当性 【取組評価】の必要性が a(すべてa判定の場合) b(a,c以外の場合) c(c判定6割以上の場合) a

〈評価の理由〉

創業や新分野進出を一層促進し、地域に新たな活力を創出という課題に対して、経営指導員による創業へのサポート力向上は欠かせないことから、事業の必要性は高い。

【有効性の観点】 事業目標の達成状況 【取組評価】の有効性が a(すべてa判定の場合) b(a,c以外の場合) c(c判定6割以上の場合) b

〈事業の目標は達成されているかどうか〉

コロナ禍により創業計画の成功事例の収集を図ることができず、成功モデルを提供するに至らなかったが、有資格者を中心としたチーム支援体制を整備し、専門家派遣も含めて創業希望者へのきめ細やかな支援を実施した。

【効率性の観点】 コスト(金銭・時間・人材)縮減のための取組状況 【取組評価】の効率性が a(すべてa判定の場合) b(a,c以外の場合) c(c判定6割以上の場合) b

〈コスト縮減に向けた具体的な取組内容または取り組んでいない理由〉

組織内有資格者であるインキュベーションマネジャーを活用した取組であることから、コスト面での貢献度は高い。しかしながら、有資格者の増員となればコストが発生することから、慎重な検討が必要となる。

2. 総合評価・理由 A(順調)3つの観点の評価結果がすべてa判定の場合 B(概ね順調)A、C以外の場合 C(改善が必要)3つの観点の評価結果がc判定2つ以上の場合 B

商工会に設置しているインキュベーションマネジャーや専門家を活用して、起業支援補助金等の活用13件の支援を後押しした。

3. 課題

商工会の支援力強化につなげるため、有資格者の増員を図る必要があるが、県予算との兼ね合いで目途が立たないため、現有するインキュベーションマネジャーの活用促進と経営指導員に対する研修強化など支援体制を整備する必要がある。

4. 今後の対応方針(改善点)

「経営アシスト会議(仮称)」を活用し、商工会に設置しているインキュベーションマネジャーによる起業支援補助金申請書や創業計画の磨き上げを行う。